












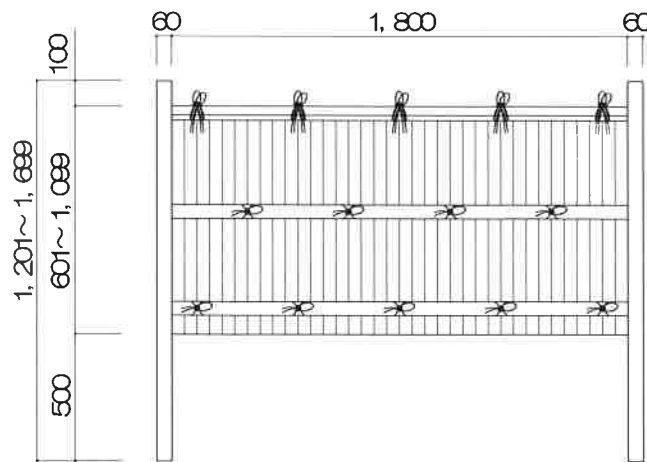
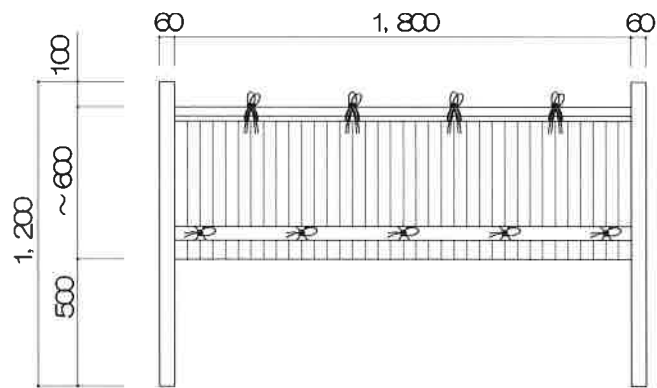
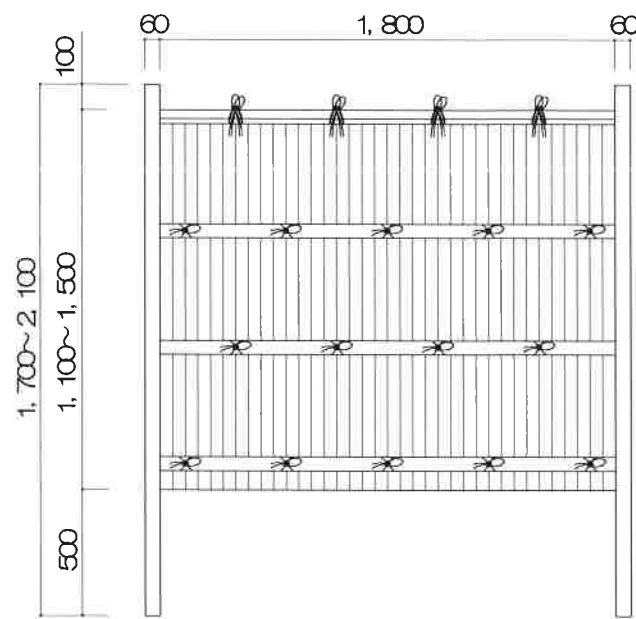
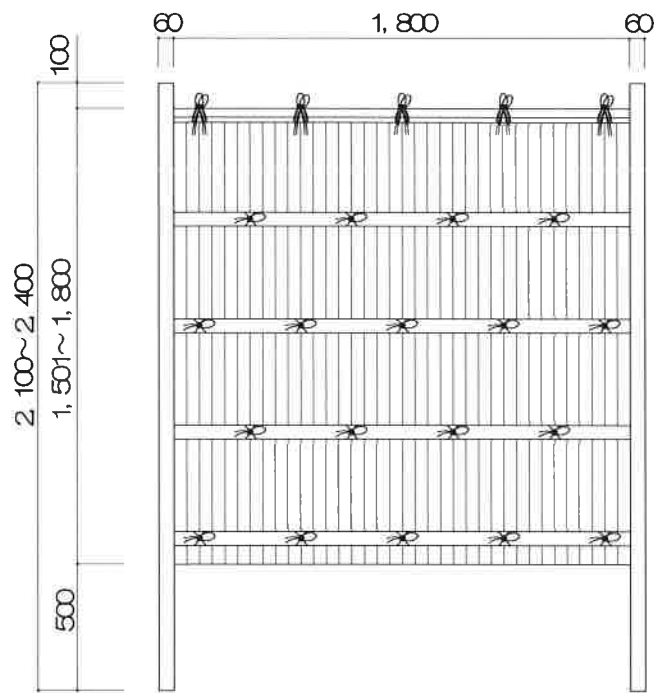
竹垣セット 11型 施工マニュアル 部材表

(竹垣セット11型 12型) 共通

角柱			丸柱		
支柱	支柱キャップ	チャンネル 20	支柱	支柱キャップ	チャンネル 20丸柱
					
60角・75角・80角	Aタイプ・Bタイプ	ブロンズ*	70丸・90丸	Aタイプ・Bタイプ	ブロンズ*

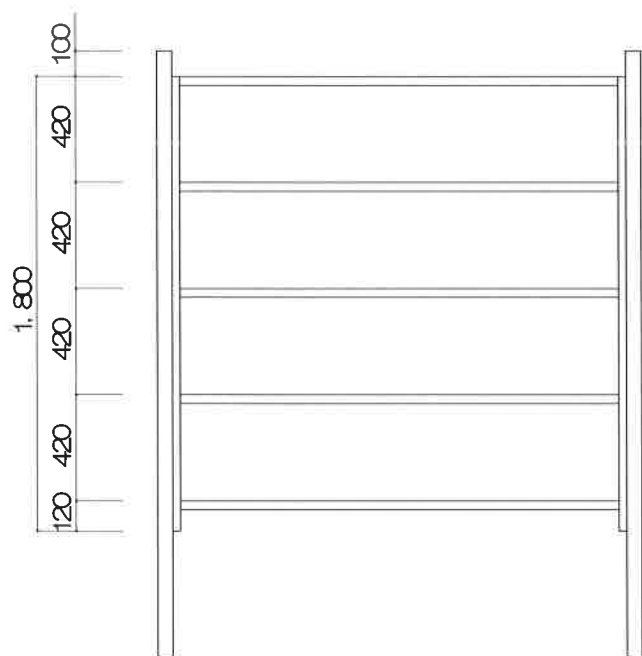
共通部材					
胴縁 20	パネル出会い	押え竹#55	冠竹#70	ステンナベビス 4×16mm	サラビス小頭 4×16mm
					
ブロンズ*	イエロー・ソフトグリーン・青竹 ・凶面竹・老竹	イエロー・ソフトグリーン・青竹 ・凶面竹・老竹	イエロー・ソフトグリーン・青竹 ・凶面竹・老竹	骨組み組立用 ブロンズ*	パネル取り付け用 イエロー
ステンナベビス 4×40mm	ポリ縄				
					
押え竹・冠竹取り付け用 イエロー・青竹	3mm×35m・2kg玉(350m)				

一般的な建仁寺パネルの施工部材になります。

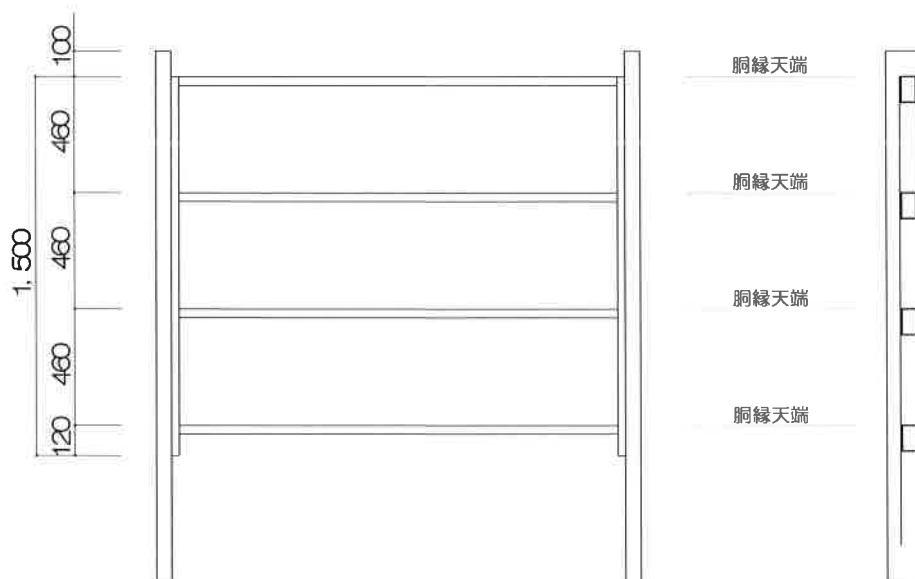


寸法表示は、胴縁の天端になります。

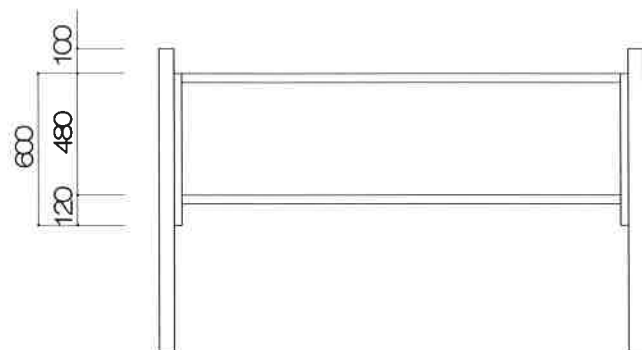
H1800の場合



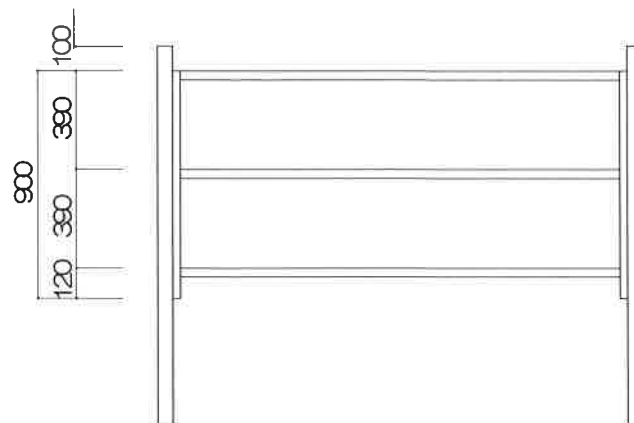
H1500の場合



H600の場合



H900の場合

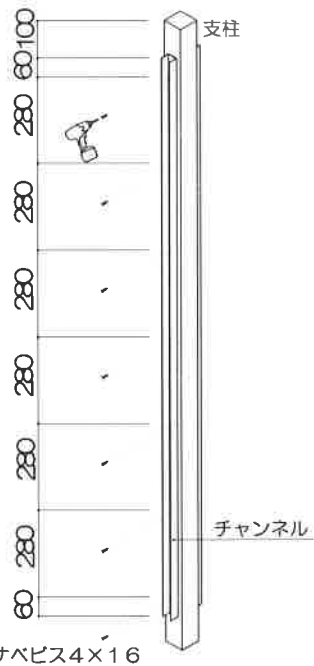


① 電動ドライバー



① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けてください。

②



② 支柱設置後、支柱にチャンネルをナベビス4×16で取り付けます。

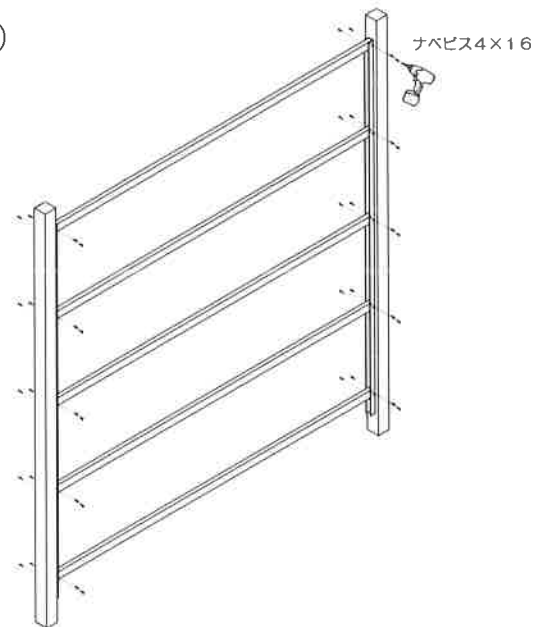
注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

ナベビス4×16
チャンネル取付及びビス位置

(胴縁の位置を確認しビス位置を決めて下さい。)

注) 表示寸法に付いては、目安になります。

③



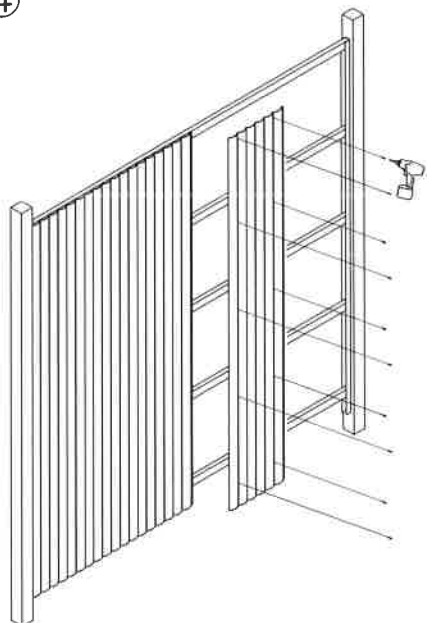
③ チャンネルに胴縁をナベビス4×16で取り付けます。
取り付け位置に付いては、図番2/5を参考にしてください。

ナベビスは、表裏対角線上に止めて下さい。

胴縁1本につき、ナベビス8本

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

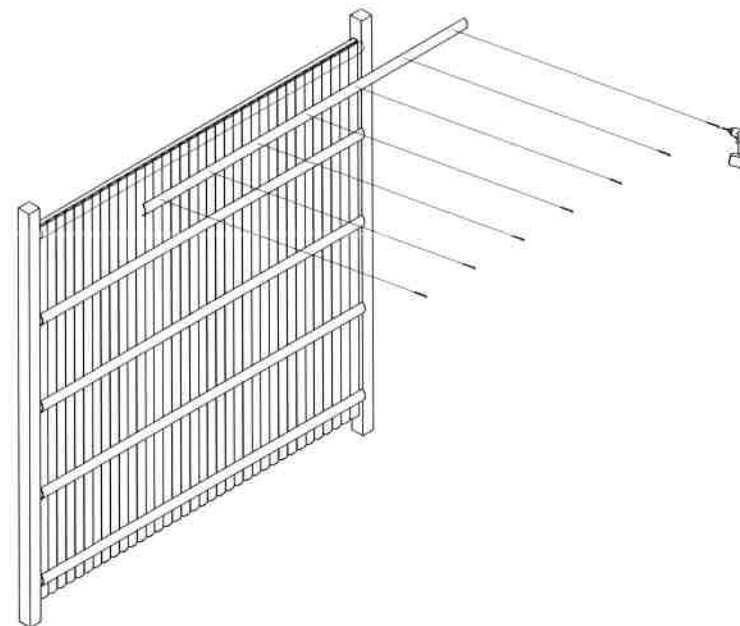
④



④ 出会いパネルを、縦方向に
サラビス小頭4×16（胸縁の位置）
で取り付けます。

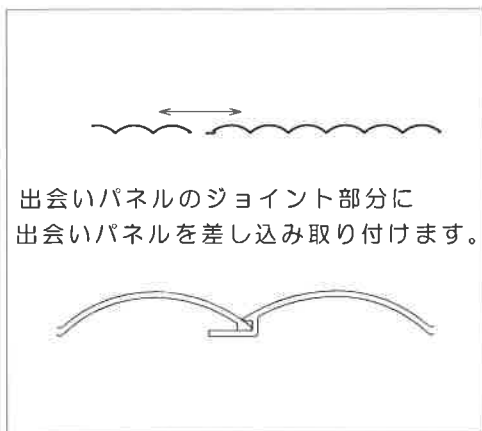
注）サラビスで取り付けの際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

⑤

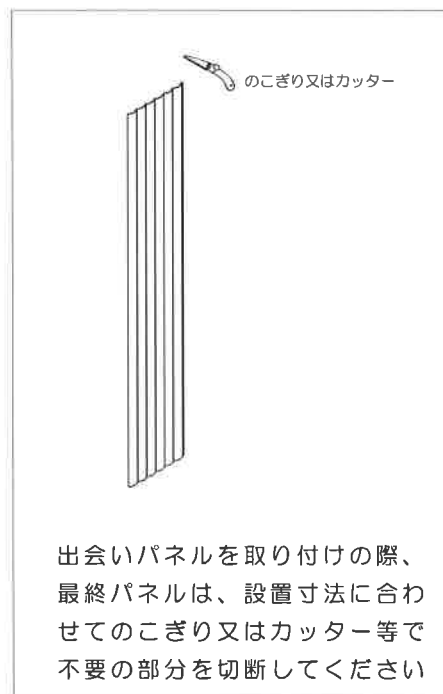


⑤ 胸縁の位置に押え竹#55をナベビス4×40で
取り付けます。
（ナベビス4×40は、両端以外飾り紐の位置になります。）

注）ナベビスで取り付けの際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

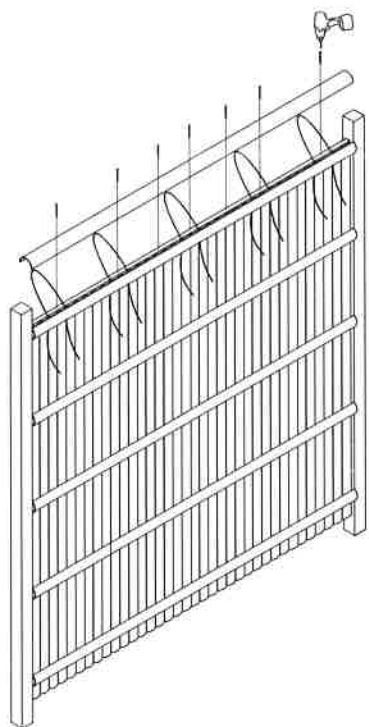


出会いパネルのジョイント部分に
出会いパネルを差し込み取り付けます。



出会いパネルを取り付けの際、
最終パネルは、設置寸法に合わ
せてのこぎり又はカッター等
で不要の部分を切断してください

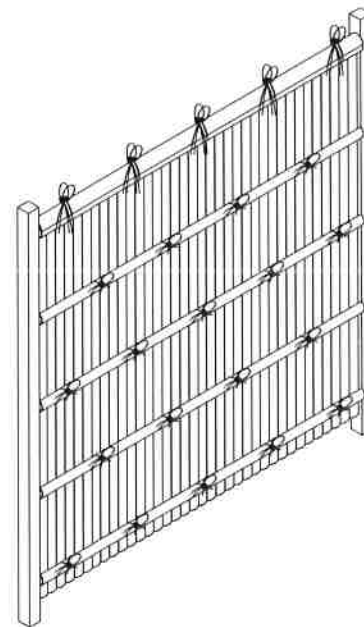
⑥



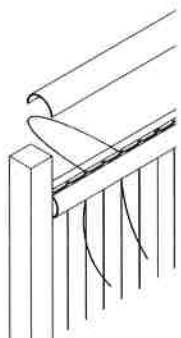
⑥ 胸縁20にプラ冠竹#70をかぶせ
ナベビス4×40で取り付けます。

注) ナベビスで取り付けの際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径(3.2mm)

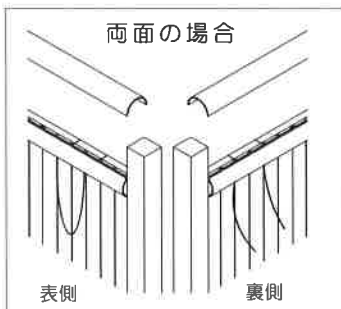
⑦



注) プラ冠竹#70をかぶせる前に 予め
プラ押え竹#55と出会いパネル
の隙間にポリ繩を通してください。

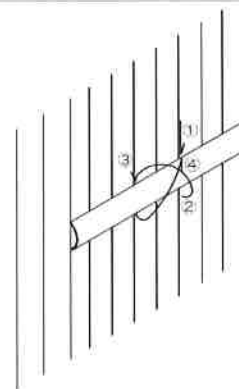


両面の場合



表側

裏側



プラ押え竹#55の固定ビスの位置
にポリ繩を結びます。

(両面の場合、表裏別々に結びます。)